

第50回関東ブロック老人福祉施設研究総会 in 栃木

【日程】

≪9月4日≫

- ・アトラクション
- ・開式・式典
- ・基調講演
『地域のために"打つ手をつくす"』
- 『27年度介護報酬改定に向けて』
- ・記念講演
『生きがい
夢諦めず、夢高く
夢いつか頂上へ』

≪9月5日≫

- ・分科会



第50回関東ブロック老人福祉施設研究総会に行ってきました。

東北新幹線で、こんな感じで宇都宮に到着しました。向かって右の写真、中央の像は『餃子のビーナス』だそうです。そして両端は『ちいたの平川のビーナス』です。今回の研究総会ではちいたの平川の『利用者体験研修』の取り組みについて発表しました。発表者は写真の加藤・横川の2名です。引率の森と3名で行って来ました。



マスコット『とちふくちゃん』のお出迎え。開会式とアトラクションの演奏。講演会は撮影禁でした*残念！

≪関ブロ研究総会に参加して≫

一日目の講演会と二日目の分科会、とても実のある時間を過ごさせていただきました。特に分科会では発表が一番目だったため、その後に落ち着いて他の施設の発表を聞くことができました。若い職員の経験を通しての発表は胸を打たれるものがありました。【横川】

初日、ジャズオーケストラ演奏に続き、憧れの三浦雄一郎先生の講演『夢をあきらめない』に感動しました。二日目、発表と他55件の題材から自由に選択しての視聴。その中で利用者様と4年かけて共に作った俳句集『思い出の冬ベッド』には涙があふれました。明日からの思いを新たに家路につきました。【加藤】



郷土玩具の“きぶな”

≪終わりに≫ 今回の研究総会の発表は7会場に分かれて総数56組の発表でした。ちいたの平川は1番目の発表でしたが、落ち着いてしっかりと発表できていたと思います。他の施設の発表も処遇の改善・職員の育成など勉強になるものがありました。法人に持ち帰り参考にしていく所存です。【ちいたの平川・森】

